BSEや鳥インフルエンザ,6カ国協議,オウム麻原裁判とニュースは限りなくあり、すでに自衛隊が派遣された今、人々の関心も次第に薄くなり始めてはいないだろうか。
そんな思いから、先月の朝日新聞の1面で特集されていた「イラク自衛隊,上/中/下」の中から私が特に気になった箇所を抜き出しもう一度考えてみた。

- 「必要なのは新しい設備や機器。日本に期待するのは緊急支援ではなく、将来につながるプロジェクトだ。」（国立病院の院長の話）
- 自衛隊先遣隊もサマワ到着から1ヶ月「自衛隊の復興事業で失業が半減する」と真顔で語る（サマワの人々）
- 日本政府が雇える住民はせいぜい数百人規模。
- 自衛隊の活動地域は非戦闘地域に限定しているが、それは戦闘地域は危険、非戦闘地域は安全という言葉通りの意味ではない。非戦闘地域なのに「危険で活動できない」とバグダッド空港にC130輸送機を飛ばさない首相の決断は、政府がひねり出した奇妙な論理の矛盾をあからさまにした。
- 陸自の浄水・給水活動で支援できる人口はイラク全体の１％に満たない。「自衛隊が来るのはいいが、問題は残りの99％をどうするかだ」（殺害された奥克彦参事官の話）
- 朝日新聞の世論調査：昨年の8月には31％だった派遣賛成が先月の調査では44％。派遣反対の48％に迫った。
- 民間人や文官がイラクで殺害された韓国,スペインでは戦争の是非をめぐり大議論となった。
- 日本人は歯車が動き出すと批判が止まり、現状追認に向う傾向が顕著だ。

最後の項目などはこの問題に限らず、私もまさにその通りだと感じる。米英がイラクに進攻に対し、世界中で起こった反対の声、それは何故だったのか。大量破壊兵器の問題など次第に明らかにされる米の嘘。もしイラクに石油が無かったら米は同じ事をしたか。世界が日本に期待している事は何なのか。もう一度きちんと考えてみたい。

掲示板

☺ 3/20(土) WORLD PEACE NOW 3.20　～ 世界の人々とともに ～
集合会場：日比谷公園野外音楽堂（丸の内線 霞ヶ関駅から徒歩3分）開場：12:30～
13:00～プレコンサート　13:30～スピーチ、演奏　その後、銀座方面へパレード！
＊ 米英によるイラク進攻から1年。世界中の1000万人が再び集う！
（＊ WORLD PEACE NOW は特定の政党、宗教、市民団体の枠を超えた非暴力ネットワークです。）

☺ 3/28 (日) 10:00～16:00　第3回環境まちづくりフォーラム・埼玉
会場：川越福祉センター　TEL 244-2271 川越駅西口より徒歩5分（駐車場わずか）
主催：環境まちづくりフォーラム埼玉実行委員会（私も参加）　後援：埼玉県・川越市
プログラム：講演や4つの分科会で研究報告、ワークショップ等。　参加費：500円
＊ 環境まちづくりに関心のある市民,事業者,行政が互いに学びあい、交流しあう場に！

ご意見・ご感想をこちらまでお気軽にお寄せ下さい。

今年もよろしくお願いします。

この紙は１００％再生紙を使用しています。

グリーンズ川越 第4号 2004.3.08 発行
発行人　川口けいすけ
川越市古谷本郷 1492-5 J2-201
TEL　080 - 3025 - 5776
E-mail ： umetarou10@msn.com